

## 記者発表資料

「R3国道357号<sup>あけぼの</sup>曙橋補修工事」（本官工事）において、「余裕期間制度（フレックス）」、「間接工事費実績変更方式」を試行します。  
併せて「難工事指定」を採用します。

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予測される工事について不調不落対策を試行しております。

今回発注する「R3国道357号曙橋補修工事」（本官工事）については、以下の①②を試行、③を採用します。

①「余裕期間制度（フレックス）」

受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定する制度です。

②「間接工事費実績変更方式」

運搬費において、標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが予想されるため、その妥当性を確認のうえ実績により共通仮設費（率分）について変更する「間接工事費実績変更方式」を試行します。

③「難工事指定」

工事を適切に完成させた場合、その後の発注工事における総合評価項目「難工事施工実績評価対象工事（試行）」を加点対象とする「難工事指定」を採用します。

東京国道事務所のホームページ、ツイッターでも道路情報が確認出来ます。

■東京国道事務所ホームページ <https://www.ktr.mlit.go.jp/toukoku/>

■公式ツイッター情報 [https://twitter.com/mlit\\_toukoku/](https://twitter.com/mlit_toukoku/)



ホームページ Twitter

### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ

### 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 東京国道事務所

電話 03-3512-9090（代表）

副所長 かずや 粕谷 ひでお 日出夫 管理第二課長 こばやし 小林 たかあき 隆明

## 《工事概要》

- (1) 工 事 名：R3国道357号曙橋補修工事（本官工事）
- (2) 工事場所：自）東京都江東区夢の島 至）東京都江東区辰巳2丁目
- (3) 工 期：契約の翌日から令和5年3月31日
- (4) 入札方式：一般競争入札（施工能力評価型Ⅰ型）
- (5) 工事種別：橋梁補修工事
- (6) 発注規模：3億円から6億9,000万円未満
- (7) 工事内容：下記のとおり

・被覆防食工	約1,420m <sup>2</sup>	・防食塗装工	約180m <sup>2</sup>
・支障カバー設置工	1式	・ボルト設置工	1式
・ひび割れ補修工	1式	・断面修復工	1式
・防護柵補修工	1式	・構造物撤去工	1式
・仮設工	1式		

## 《余裕期間制度》

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、令和5年3月31日までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

## 《間接工事費実績変更方式について》

実績により変更を行う工種

共通仮設費（率分）のうち、「運搬費」

実績により変更を行う理由

本工事の対象橋梁である曙橋は、曙運河内に下部工が設置されていることから、補修にあたっては、曙運河内での作業となるため、資機材の運搬において、現場内に置き場など確保が困難で、また、台船による運搬となり、一度に多量の運搬ができず、補修箇所まで日々運搬せざるを得ない施工となります。

このため、「運搬費」について標準的な積算と当該現場での見積り（実勢価格）に乖離が生じると予想されることから、その妥当性を確認のうえ実績により共通仮設費（率分）について変更する「間接工事費実績変更方式」を試行します。

## 《難工事指定》

本工事は、運河内での制限された作業ヤード内での施工となるため、厳しい安全管理が必要であるため、「難工事指定」を採用します。

「難工事指定」された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。

## 《スケジュール》

○入札公示、入札説明書 交付	：令和3年 7月28日（水）
○参加表明確認申請書 提出期限	：令和3年 8月18日（水）
○入札書・工事費内訳書 提出期限	：令和3年 9月21日（火）
○開札日	：令和3年 9月27日（月）